

分野（領域）	専門分野 I	科目名	臨床看護総論		
単位（時間）	1（30時間）	開講時期	1年次	2年次	3年次
講師	外部講師				
科目目標	<ol style="list-style-type: none"> 健康障害を持つ対象とその家族について理解する。 各健康の段階の定義を理解し、各期における患者・家族の特徴的な状況と代表的な治療処置を理解し、看護の基本的役割が理解できる。 診察を受ける患者の特徴および援助技術を習得する。 人間の生命維持と人間としての存在に関わる主要症状に応じた看護を理解できる。 治療・処置を受けている患者に応じた看護を理解することができる。感染予防における安全の意義と重要性を理解し、看護師としての自己共に安全を守るために必要な技術を習得する。 				
【講義内容】 第1章 健康上のニーズを持つ対象者と家族と家族への看護 A ライフサイクルからとらえた対象者と家族の健康上のニーズ B 家族の機能からとらえた対象者と家族の健康上のニーズ C 生活と療養の場からとらえた対象と家族の健康上のニーズ 第2章 健康状態の経過に基づく看護 A 健康状態と看護 B 健康の維持・増進を旨とする看護 C 急性期における看護 D 慢性期における看護 E リハビリテーション期における看護 F 終末期における看護 第3章 主要な症状を示す対象者への看護 A 呼吸に関連する症状を示す対象者への看護 B 循環に関連する症状を示す対象者の看護 C 栄養や代謝に関連する症状を示す対象者への看護 D 排泄に関連する症状を示す対象者への看護 E 活動や休息に関連する症状を示す対象者への看護 F 認知や知覚に関連する症状を示す対象者への看護 G コーピングに関連する症状を示す対象者への看護 H 安全や生体防御機能に関連する症状を示す対象者の看護 I 安楽に関連する症状を示す対象者への看護 第4章 治療・処置を受ける患者への看護 A 輸液療法を受ける対象者への看護 B 化学療法を受ける対象者への看護 C 放射線療法を受ける対象者への看護 D 手術を受ける対象者への看護 E 集中治療を受ける対象者への看護 F 創傷処置/創傷ケアを受ける対象者への看護 G 身体侵襲を伴う検査・治療を受ける対象者への看護 第5章 事例による看護実践の展開 A 看護実践展開のためのガイド B 弁膜症で入院後、脳梗塞を発症した患者の看護 C 肝硬変患者の看護 付章 医療機器の原理と実際 A 医療機器を安全に使うために B 測定用医療機器の原理と実際 C 治療用医療機器の原理と実際 D 医療機器使用時の看護					
【テキスト／参考文献】 系統看護学講座 専門分野 I 臨床看護総論 基礎看護学④ 医学書院					
【評価】 学科試験 筆記8割、レポート2割 100点をもって合格とし、60点未満を不合格とする					